

第2学年 学年通信 自己探求・自己錬磨・自己実現 ～自分だけの正解を探して～

第35号 令和3年1月22日（金）

「34日間、無益の光陰送り申すまじく」

年が明けて、もう22日経ちました。そのうち、通常の授業が出来たのは今週の5日間だけでした。明日から3年1学期の始業日まで一日も休校にならずに予定通りに学校活動が行われたならば、みなさんは41日間登校し、学校で学ぶことになります（修学旅行・模試・土曜講座・春課外なども含む）。みなさんに教えないといけない事はまだまだ沢山あります。これ以上、休校日が増えないことを願っています。

逆に、明日から3年1学期の始業日までに休日は34日間あります。休日＝何もしなくてよい日ではありません。休日について、江戸時代の町法では以下のように定められていました。

「休日は、若輩者ども無益の光陰送り申すまじく、手習い・算など相励み申すべく候」

（1814年の須坂町の町法。須坂町は現在の長野県須坂市）

現代語に訳せば、「休みの日は、若者（未熟者）は時間を無駄にせず、学問（稽古）に励みなさい」ということになるでしょう。今も昔も、世の中が若者・未熟者に求める事は同じですね。

休みの日、ダラダラと過ごす。その先に充実した日々が待っていることは無いと思います。冬休みの間ほとんど学ぶことをせず、何も得ることがない日々を過ごし、適当に冬課題テストを受け、なんとなく3学期を過ごしている人がいるようです。その人たちは冬休みの自堕落な日々を反省し、これから訪れる34日間の休日を有意義な学びの期間にしてほしい。当然、学校で過ごす41日間も大事にしなければなりません。

先に紹介した江戸時代の町法は、先週土曜日に行われた大学入学共通テストの日本史Bで用いられた史料文の一部です。休日の過ごし方を読解しなければならない問題でした。休日に何を為すべきか、共通テストを作問した人から高校生へのメッセージだったと思います。

【週行事予定】 1/22（金）～2/6（土） ※学校行事は2年生関係分 予定は変更になる可能性もあります。

月	日	曜	行事予定	課外		備考
1	22	金	普通授業	なし		8:15登校
1	23	土	英検1次Ⅲ			
1	24	日	☆共通テスト リアルチャレンジ☆			
1	25	月	普通授業	○		7:25登校
1	26	火	普通授業	○		7:25登校
1	27	水	普通授業	○		7:25登校
1	28	木	普通授業 ⑦⑧人権教育Ⅲ・セルフチェック(1,2年 80分)	○		7:25登校
1	29	金	普通授業 ☆進研記述模試(2年)☆	○		7:25登校
1	30	土	☆進研記述模試(1,2年)☆			
1	31	日				
2	1	月	※学年末2週間前	○		7:25登校
2	2	火	普通授業 ⑦入試前大清掃	○		7:25登校
2	3	水	県立高校推薦入試準備 生徒自宅待機	なし		
2	4	木	県立高校推薦入試 生徒自宅待機	なし		
2	5	金	普通授業	○		7:25登校
2	6	土	土曜講座 A ☆駿台模試Ⅲ(1,2年探究+希望者)☆			